

然となった不可解な状況下に誘われ「沖縄の物語」が育んできた「決まり」の中に自分自身も飲み込まれていく……。

誌記者の浅野は、60年前の沖縄で起きた米兵殺傷事件について調べることになったのだが、実はその容疑者が自分の妻の祖父・佐久本だったことを知る。調査を進めながら記事を書くうち、浅野は次第に沖縄の過去と現在が渾

沖縄在住の若手劇作家・兼島拓也が書き下ろし、沖縄に出自を持つ田中麻衣子が演出を手掛ける『ライカムで待っとく』。KAAT神奈川芸術劇場のプロデュースにより本土復帰50年に横浜で上演され、大きな話題となった。「沖縄の問題」はなぜ「日本の問題」として語られないのか、神奈川・京都・福岡をめぐり、そしてここ

沖縄で問い直す！

誰も読もうとしなかった、読まれなかった沖縄の物語は、
沖繩の人々から我々が鋭く問われている、今を生きる私たちがの物語。

作：兼島拓也 演出：田中麻衣子
中山祐一朗 前田一世 佐久本宝 蔵下穂波 小川ゲン 神田青 魏涼子 あめくみちこ

「それは怒りや涙が刻まれた太線でなく、
うちなーぐち(沖縄語)のように柔らかく、だからこそ深く届く」

徳永京子(演劇ジャーナリスト) 朝日新聞 2022年12月8日(木)付(一部抜粋)



「知らぬ間に
沖縄通を気取っていた自分の頭を、
ぶん殴るような衝撃を与えてくれた」

渡部晋也(ライター/千葉在住) note 2022年12月3日(土)付(一部抜粋)

2024.6.22(土)・6.23(日)

那覇文化芸術劇場なは一と小劇場

美術：原田愛 照明：齋藤茂男 音楽：国広和毅
音響：徳久礼子 衣裳：宮本宣子 ヘアメイク：谷口ユリエ
演出助手：戸塚萌 舞台監督：藤田有紀彦
宣伝イラスト：岡田みそ 宣伝美術：吉岡秀典

ライカム で待っとく

「ライカム」とはかつて沖縄本島中部の北中城村比嘉地区に置かれていた琉球米軍司令部(Ryukyu Command headquarters)の略。現在「ライカム」は地名として残っている。司令部があった近辺の米軍関係者専用のゴルフ場の跡地には、2015年「イオンモール沖縄ライカム」がオープン。地元民のみならず県外からの観光客も多く訪れる場所になっている。

公演日時

6.22(土) 14時開演 / 19時開演

6.23(日) 14時開演

開場は開演の30分前 上演時間：2時間程度(休憩なし)

〈鑑賞サポートのご案内〉

聞こえない・聞こえにくいお客様

全席ヒアリングループ(磁器ループ)が利用できます。さらに、上演中にセリフや効果音などの情報をお手元でご覧いただけるポータブル字幕機をご用意しています。(指定座席・要予約・無料) 詳しくはWebサイトをご確認ください。

車椅子でご来場のお客様

車椅子席には限りがございますので、事前にお問い合わせください。 ※バリアフリー駐車場若干台あり



公演詳細

問合せ

那覇文化芸術劇場なは一と

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-2-6-27

電話 098-861-7810

受付時間 10時～19時

(第1・第3月曜日の休館日を除く)

メール nahart@city.naha.lg.jp

※一般駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

チケット(全席指定・税込)

一般	4,000円
U24 (24歳以下)	2,000円
18歳以下	1,000円
障がい者割引	各20%引き

※当日券は500円増 ※未就学児入場不可 ※U24、18歳以下のチケットをご購入の方は、当日受付にて身分証の提示をお願いいたします。 ※障がい者割引でご購入の方は、事前にお電話またはメール(nahart@city.naha.lg.jp)にてお問い合わせください。当日受付にて障害者手帳の提示をお願いする場合があります。

チケット発売日

一般発売
2024年5月10日(金)10:00

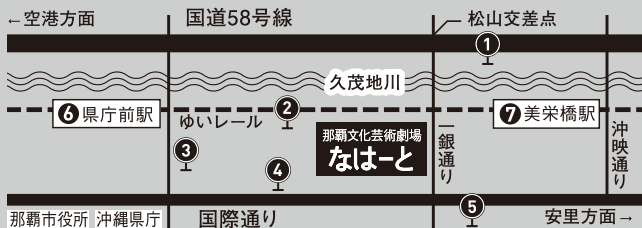
チケット取り扱い

那覇文化芸術劇場なは一と
チケットサービス

[窓口] 営業時間 10:00-19:00(休館日を除く)
※窓口でのお支払いは現金のみ

[WEB] <https://p-ticket.jp/naha> (24時間対応)

企画制作：KAAT 神奈川芸術劇場
主催：那覇市
助成：一般財団法人地域創造



- バス
- ① 若松入口 徒歩約6分
 - ② 久茂地公民館前 徒歩約2分
 - ③ 沖銀本店前 徒歩約6分
 - ④ 松尾一丁目 徒歩約6分
 - ⑤ 松尾 徒歩約6分
 - モノレール
 - ⑥ 県庁前駅 徒歩約6分
 - ⑦ 美栄橋駅 徒歩約6分